



今月の主な内容

- 特集①産業まつり＆食の祭典…2～3
特集②東都生協が宿泊体験……4～5
町総体で山内総合優勝……………8
町の家計簿を公表……………12～13

55. 9月の巨大裏巻き寿司が完成！ 初開催の「食の祭典」で挑んだ五穀裏巻き寿司づくりには112人が参加し、寿司職人の掛け声に合わせて一斉に巻き上げました。「やったー！」「すごい」と周りの観客からも喜びの声も沸きあがり、産業まつりの会場が一つになった「食」のイベントにみんなの顔は笑顔であふれていました。(写真は、10月28日に行われた町産業まつり・食の祭典での五穀裏巻き寿司づくり。関連記事は2～3ページに掲載)

町の魅力どっさり 活力みなぎる産業まつり

同時開催の「食の祭典」で 軽米自慢の食材を全国発信

第二十八回町産業まつりが十月二十八日、紅葉もまぶしい役場前などを会場に開催され、活気あふれる賑わいをみせました。併せて食の祭典と畜産共進会、交通安全推進大会なども同時開催され、朝早くから集まった来場者は、町の食と産業を五感で実感しながら実りの秋を大いに堪能していました。

前日の雨も上がり秋晴れの
中開催された町産業まつり
は、午前九時に音更町の特産
品即売会からスタート。町物
産交流館前には、十きり入りの
ジャガ芋や玉ネギなどが
二百五十箱用意され、行列が
できる人気ぶりでした。同会
場では、ビックリ市の抽選会
が行われたほか、さるなし果
実を使ったジャムづくり体験
も行われました。

役場駐車場では、黒毛和種
五十三頭が出品された畜産共
進会が開催され、生産者や審
査員から熱い視線が注がれて
いました。アトラクションで
は軽米牛肉が景品の長靴飛ば
し大会や乗馬体験コーナーも
設けられ賑わいました。

今回は初開催の「食の祭典」
では、ヒエやアワ、キビ、ア
マランサス入りの五穀ご飯で
海苔の外側を巻き上げる裏巻
き寿司づくりに挑戦。五穀に
ちなんだ全長五十五・九メートルの
一本の巻き寿司を完成させま
した。二回の開催で延べ二百
人が参加。達増拓也県知事も
特別参加しました。

ほかにも町主催の雑穀料理
講習会の講師を務めている東
京・西麻布のフレンチ鉄板焼
料理店「アヒル」のシェフ・
石塚雄二さんによる軽米牛の
鉄板焼き実演や子どもたちも
参加したへっちょこ団子づく
り、食の技連絡協議会の地域
食材を使った雑穀料理試食会
なども行われ、食の祭典にふ
さわしく、作って食べて楽し
めるイベントとなりました。

畜産共進会に熱い視線



りんご共進会で金賞獲得



ハックナインで受賞した紫葉義美さん（内城）
ジョナゴールドで受賞した古館義男さん（高清水）

ビックリ市



躍動！ 太鼓とヨサコイの競演



①躍動感あふれる円子よさこい組「どっこいしょ」②黒山の人垣ができた創作太鼓の会座・宇漢米 ③華やかな軽米ソーラン

「食の祭典」を堪能



①大人気の軽米牛の焼肉即売コーナー ②石塚雄二シェフが腕を振るった鉄板焼き実演 ③完売御礼のせんべい汁 ④食の技連絡協議会員による雑穀料理試食は用意した百食が完売



オープニングの景品付き餅まきでまつりの成功に向けて景気づけ！



大人気の体験企画！ おもしろーい



①さるなしジャムづくり体験 ②へっちょこ団子づくり体験 ③見事成功の55.9%の五穀裏巻き寿司 ④山本町長と達増知事も参加した五穀裏巻き寿司づくり

五穀巻き寿司づくりにも特別参加した達増拓也県知事。石塚シェフが調理した軽米牛のテールスープを試食し「やわらかくてとてもおいしい。軽米牛は、軽米町の岩手の特産品として自信を持って全国にお勧めできる」と太鼓判をいただきました。

岩手県知事 達増拓也 さん



郷土芸能音更駒太鼓保存会の皆さん

今年創立30周年を迎えた郷土芸能音更駒太鼓保存会が、軽米町に初登場。代表の葛岡美英さん（写真右、後列右）は「会場に朝早くからお客さんが詰め掛けて、町の元気で熱気を感じた」と話し「わたしたちも負けずに、迫力ある演奏をお見せしたい」と、気合いの入った迫力の太鼓とヨサコイソランを披露いただきました。

ふるさと訪問見学ツアーを企画し、会員29人が訪れたもりおか軽米町同郷会会長の君成田幸蔵さんは「会員揃って来るのは初めてのことで、歴史民俗資料館なども訪れ良い思い出になった。盆地特有の風景や豊かな緑、きれいな雪谷川などを見ることができ、いつ来ても変わらずいてくれるのが嬉しい。今日は天気も良くて最高。五穀巻き寿司づくりが楽しみ」とイベントに参加していました。



もりおか軽米町同郷会会長 君成田幸蔵 さん

軽米の豊かな大地を体感

東都生協の組合員35人が宿泊体験



雪谷川ダムフォリストパーク・軽米で山野草の苗を植栽し軽米との交流の種をまきました

軽米町内産の農産物を商品として取り扱う東都生協（本部東京都、組合員約二十二万人）の組合員三十五人が十月二十七日、二十八日と町内を訪れ、生産現場などの視察を行いました。産地偽装や賞味期限の改ざんなど、食の安全への信頼が脅かされる中、同生協では安全・安心な食材にこだわった商品を組合員に提供しています。

今回は、町が企画した体験メニューに沿って山野草植栽やエゴマ搾油施設の見学など町の歴史・文化を肌で体感。安心・安全な農産物の生産と地域資源循環型農業を推進する本町の現状を視察し、産業まつりや食の祭典でのイベントを楽しみました。一泊二日のグリーンツーリズム（農村体験）を通じ、人や風土、食などに触れ、改めて軽米町への関心を深めていました。

東都生協組合員の皆さんにインタビューしました



「山内神楽の舞いが迫力あって印象的だった」
「産業まつりでの巻き寿司づくりがおもしろかった。おいしそう」



新発売のひめがもり牛乳（鶴飼酪農生産組合販売）の試飲をして「いつも学校給食で飲んでいる牛乳よりも、甘くておいしい」と何杯もおかわりをしていました。



「山内神楽の演舞が迫力があって素晴らしかった。軽米は、豊かな文化や伝統のある土地だと感じた」
「さまざまな企画など町おこしへの町民の気持ちを感じた。雑穀への取り組みも興味深い。あずまえばすは、わたしのお勧めの1本です」



「実際に軽米に来て、農産物の栽培現場や雑穀など軽米ブランドを知ることができた。多くの人の町おこしへの思いを感じ、これからも応援していきたいと思いました。これからの農業は特に若い人によっていただいて10年後20年後を見据えた取り組みを続けていってほしいです」

もてなしの郷土食に笑顔ひろがる

ミレットパークでの交流会で、JA北いわて護穀生産部会の皆さんによるアユ飯や雑穀、軽米牛などを堪能。本格穀類焼酎「あずまえばす」も人気を集めました。



純粋エゴマ搾りに興味津々



エゴマの搾取施設を見学し、エゴマの実から搾り出す100%の純粋エゴマ油の搾油を体験。新鮮な油をお土産にしました。エゴマの種を持ち帰る方もいて、興味を集めていました。

無化学肥料米いわてっこの圃場を視察

同生協でも商品として取り扱う本田無化学肥料栽培による本町産いわてっこの圃場を見学。農家の方と顔を合わせ、こだわり栽培の説明に耳を傾けました。



歴史と伝統の郷土芸能に釘付け

勇壮な舞いを披露した山内神楽に視線が釘付けとなった一行。歴史と伝統を守り、受け継ぐ町民の気質を改めて感じ「迫力があつた」と楽しんでいました。



雑穀おやつ作りを楽しく学ぶ



子供たちを中心に挑戦した串餅づくりとへっちょこ団子づくり。エゴマやアワなど雑穀の手触り、舌触りを感じ、作る楽しさと食べる喜びを体験しました。

資源循環型農業の仕組みを知る

水稻の本田無化学肥料栽培用に鶏ふんを再利用する有機堆肥肥料工場を視察し、安全・安心な農作物栽培への町の取り組みを実感していました。



中鎧ミヤさん（写真前列左）に今回の交流事業についてお話しをお聞きしました

「東都生協の皆さんが来られると聞いて、どんなものが喜ばれるかといろいろと考えみんなで試行錯誤しました。雑穀をぜひ食べてもらいたかったし、都会では珍しいアユの入ったご飯も気に入ってもらえたと思います。おもてなしの心を持って歓迎する気持ちが大切だと思うし、実際にこうして軽米に来て体験してもらうことは町のPRにとっても良い機会。軽米の良いところが口コミで広がってくれることを願っています。東都生協の皆さんには、軽米を第2の故郷としてずっとずっとつながってほしいと思います」

飯、アピオス（ほ
んどそうめん、ア
ワ餅の入ったへっ
ちょこ団子などを

東都生協の方々にとつても、また護穀生産部会の皆さんにとつても思い出に残る楽しい交流事業となりました。

ZOOMUP

北いわて農協・護穀生産部会女性部

おもてなしの心で 軽米の雑穀をPR

雑穀料理や郷土料理の研究に取り組み北いわて農協・護穀生産部会（川原木賢一会長）の女性部の皆さん七人が、グリーン・ツーリズム（農村体験）の一つとして宿泊先のミレットパークで東都生協の一行をもてなす雑穀料理に取り組みました。

同生協で商品として販売されている町内産の米（いわてっこ）を雪谷川で採れたアユ



東都生協の子どもたちと一緒にへっちょこ団子づくりで楽しく交流を図りました

提供しました。

子どもたちとのエゴマの串餅づくりやへっちょこ団子づくりも企画。自分の手でつくることの楽しさと難しさを教えながら交流を深めました。

田端貞子さん考案の炭入りまな板
発明くふう展で知事表彰に輝く



知事賞の盾と賞状を手にする田端さん
 右下は発明商品の炭入りまな板

生活の知恵から生まれるアイデア品

田端貞子さん（沢里）が考案した炭入りまな板が、第四十三回岩手県発明くふう展で岩手県知事表彰を受賞しました。
 表彰式は、十月二十日に盛岡市の岩手県工業技術センターで行われ、田端さんの炭入りまな板は、最高賞の特賞五点のうちで二番目にあたる県知事表彰に輝きました。
 田端さんは「特許を取得する際にお世話になった方に

められて応募したが知事受賞を知り驚いた」と話し「特許の取得までには苦労が多かったが、多くのことを学び、また全国の一流の人たちと出会い、交流することにもつながり視野が開けたよう

な経験になった。今回の受賞をステップに、これからも町で生産される木炭を使った新商品を考え、岩手の炭を全国に広めていきたい」と更なる意欲を燃やしていました。
 炭入りまな板は、一枚板の内側をくり抜き、中に砕いて煮沸消毒した後、天日で乾燥させた木炭を敷き詰めたもので、抗菌、除湿、消臭効果に優れたものとして本年五月に特許庁からの認証を取得しています。

手打ちそばの松田昌子さん
「食の匠」に認定

町内4人目の「食の匠」



手打ちそばで岩手県「食の匠」に認定された松田さん

松田昌子さん（下河南）が岩手県の「食の匠（手打ちそば）」に認定され、九月十九日に認定証書を受けました。松田さんは、平成十年にミレットパークそば打ち三姉妹の一人として食の匠に認定されていましたが、今回は個人として改めて認定されました。町内で四人目になります。

森林の間伐を計画的に行っていますか？

「間伐」は森林の間引きのことです。人工林は通常、間伐を前提とした密度で植えられ、主伐までに数回の間伐を行う必要があります。

間伐を行わないと、森林は過密になり、枝葉が広がらず幹の直径の成長が抑えられるため、生産される木材の利用価値が低くなるばかりか、強風や雪に対する抵抗力も弱くなり病虫害も発生しやすくなります。

また林内に届く日光が減るため、低木や下草が少なくなり土壌が流出する恐れも高まります。土壌流出は、土地生産力の低下だけでなく水源かん養機能の低下や土砂災害にもつながります。健全な森林を育てるため適期の間伐を行いましょう。

なお、間伐に対する助成制度や針葉樹と広葉樹の混交林化を図る間伐を県が行う「いわて環境の森整備事業」にお気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】二戸地方振興局・林務部（TEL 2 3 - 9 2 0 4）

鶴飼酪農生産組合（田中祐典組合長）で、町内産の牛乳を使用した「ひめがもり牛乳」を商品化し、十月二十七日から販売を始めました。
 「ひめがもり牛乳」は、笹渡地区の姫ヶ森牧場で生産される牛乳を使い、摂氏八十五度で二十分間の殺菌を行う保



丹精込めた「ひめがもり牛乳」を手にする田中さん



ひめがもり牛乳のパッケージとマスコットキャラクターの「ひめちゃん」

持式殺菌製法による牛乳本来の味を生かした程よい甘さが特長。田中さんは「十年来の夢が実現した。化学肥料を使わない牧草と広大な敷地で伸び伸びと育てた軽米産の牛乳をぜひ味わってほしい」と話していました。

軽米発の地産牛乳
ひめがもり牛乳を新発売

平成20年度
 浄化槽設置補助金の
 申込予約を
 受け付けています

平成19年度分の申込受付を延長

平成19年度分の補助金申し込みを11月30日まで延長して受け付けています。
 本年度中（平成20年3月31日まで）に設置予定の方は、ぜひご活用ください。
 詳しくは、地域整備課・上下水道グループ（TEL46-4741）へご相談ください。

町では、河川などの水質浄化と生活環境の保全のため、公共下水道認可区域以外で合併処理浄化槽を設置する方への費用の一部を補助しています。

現在、平成20年度の申し込み予約を受け付けていますので、新築や改築などで浄化槽の設置を計画されている方など、検討ください。

●補助対象者

公共下水道認可区域以外の方で、住宅（兼用住宅なども含む）に家庭用の合併浄化槽を設置する方。

ただし、販売や賃貸借目的の建物に合併浄化槽を設置する場合には対象になりません。

●補助区分と補助額（平成19年度実績）

区 分	補助金額
5人槽（延べ面積130㎡以下）	352,000円
7人槽（延べ面積130㎡を超える）	441,000円
10人槽（二世帯住宅、浴室台所2箇所以上設置）	588,000円

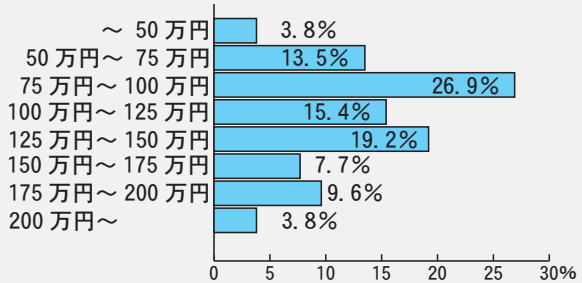
浄化槽設置に関するアンケート結果をお知らせします

【Q】浄化槽を設置するきっかけは？

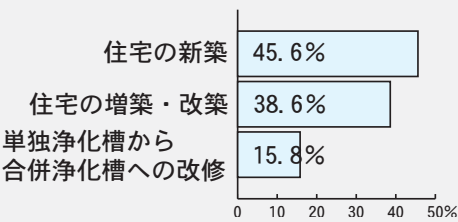
子どもや親戚に勧められたから	3.3%
近所の人に勧められたから	0.0%
広報紙などで補助制度を知ったから	26.2%
設置業者に勧められたから	9.8%
家の増改築で良い機会だったから	52.5%
その他	8.2%

新築に合わせて、水資源の大切さを考えて環境問題として気にしていたから

【Q】浄化槽設置の費用は？



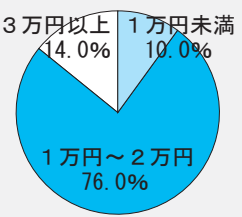
【Q】どのような内容の工事ですか？



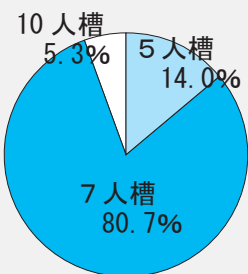
アンケート調査の概要

- ◎調査日…平成19年8月31日
- ◎調査依頼数………79件
- ◎回答数………58件
- ◎回収率………73.4%

【Q】年間の保守経費は？



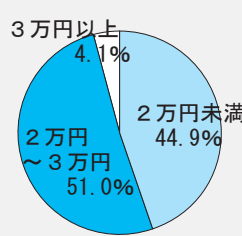
【Q】浄化槽の規模は？ 【Q】浄化槽を利用しての感想は？



快適な生活を送ることができている	28.7%
居室トイレの臭気が気にならなくなった	30.3%
住宅周辺の環境改善が図られた	12.3%
水の使用や流し方に気を遣うようになった	9.8%
利用前と何も変化がない	0.8%
浄化槽の維持管理費の負担が大変だ	16.4%
その他	1.6%

汲み取りの心配が無くなった
 匂いが逆流してひどい

【Q】年間の清掃経費は？



第29回町総合体育大会

山内が 2年ぶり 15度目の優勝

町民体育祭第二十九回大会が十月七日、ハートフル・スポーツランド多目的広場で行われ、山内チームが優勝を飾りました。町内から十三チーム、総勢五百人が参加し、十三種目で熱戦を繰り広げました。山内チームは第二十九回町総体での総合優勝にも輝きました。



町民体育祭と町総体総合優勝のダブル優勝に喜ぶ山内チームの皆さん

第29回町総体最終順位

総合順位	チーム名	総得点	町民体育祭順位
優勝	山内	296	優勝
2	笹渡	295	2
3	小軽米	260	3
4	観音林	256	5
5	晴高	243	4
6	円子	228	10
7	上館連合	216	13
8	小玉川	200	7
9	増子内	193	6
10	上新町	186	7
11	下新町	162	11
12	長倉・駒木	152	9
13	向川原	143	11
14	米田	68	—
15	荒町	44	—
16	本町	42	—
17	萩田	40	—
18	蓮台野・門前	20	—
19	仲町	18	—
20	桜山	16	—
21	大町・元屋町	15	—

町民体育祭第二十九回大会は、秋晴れの十月七日にハートフル・スポーツランドで開催され、山内チームが優勝を飾りました。また昨年十一月十九日のバレーボール競技に始まった第二十九回町総合体育大会の全七種目を終了。総合得点で笹渡チームを一点差

で上回った山内チームが、逆転優勝を飾りました。山内チームの優勝は、第二十七回大会以来、二年ぶり十五回目の栄冠です。町民体育祭では、競技種目は、長下駄リレーや物干し竿リレーなどチームワークが欠かせないものや、思わず力が入る綱引き、なかよし風船割りリレーなど、バラエティーに富み、参加者は楽しそうに



競い合っていました。また会場内では、町内園児が披露した駒踊りや小玉川少年消防クラブ員による軽可搬ポンプ操法演技が行われたほか、お菓子に向かつて競走する幼児レースなども行われ、来場者は盛りだくさんの一日を楽しみました。



イスを使って手軽に運動「いきいき体操教室」

第22回町民健康まつり 体調チェックは忘れずに

第二十二回町民健康まつりも町民体育祭と同時に開催され、ハートフル・スポーツランド多目的広場内に並んだテントには、血圧や体脂肪率測定などに列ができました。町民生活改善推進員による雑穀料理コーナーやAEDを使った心肺蘇生法講習会、いき

いき体操教室なども開催され、来場者の関心を引いていました。町民体育祭の休憩時間には、多目的ひろばを会場に健康ウォーキング教室も行われ、有酸素運動による健康づくりの効果的な歩き方を学んできました。

渡邊翔平
浦部 基
ペア



県準優勝カップを手にする渡邊くん（左）と町長杯優勝カップを手にする浦部くん（手前は今年獲得した優勝カップと盾）

秋季町長杯新人大会で初優勝 県新人大会では準V

十月六日に町テニスコートを開会に開催された第三十一回秋季町長杯中学校新人ソフトテニス・チャンピオン大会で、渡邊翔平くん（ともに軽米中二年）と浦部基くん（ともに軽米中二年）のペアが優勝を飾りました。同大会男子の軽米勢としては初めての優勝です。県内各地から八十組百六十人が参加。渡

邊・浦部組は、予選の全三試合と決勝トーナメントの準々決勝までをゲームカウント四〇で勝ち上がり、決勝戦も四一二で勝利しました。また十月二十日に北上市で開催された第二十五回県中学校新人ソフトテニス大会・男子個人戦で準優勝し、実力の高さを証明。二人は「十一月の県インドア大会と来年の県中総体で雪辱したい」と県大会での優勝獲得に向け決意を新たにしていました。

町学童野球大会

小軽米ファイヤーズが春秋連覇

十月九日に開催された町議会臨時会で、町教育委員に関向玲子さんが任命されました。任期は本年十一月一日から四年間です。



関向 玲子さん

昭和40年町職員に採用後、町立図書館長、生涯学習課長などを歴任し平成18年3月退職。本町行政区。61歳。

第十回町学童野球秋季交流大会が十月十四日にハートフル球場で行われ、小軽米ファイヤーズが優勝し町学童野球大会で春秋連覇を達成しました。秋季大会では、二年ぶり三度目の優勝です。五年生以下の児童で競われる本大会は、町内の五チームがトーナメントで対戦。決勝戦で軽米ペアーズと対戦した小軽米ファイヤーズは、毎回得点を上げる強力打線で勝利しました。



町大会春秋連覇に喜ぶ小軽米ファイヤーズナイン

秋の陽射しを背に受け力走



午前10時15分にスタートした3キロの部

秋の軽米路を駆け抜ける第二十六回町ロード・レース大会が、十月十四日に開催されました。参加した二百四十四人（うち町内からの参加者三十八人）は、役場前を発着地点に中心街を通るコースを、三キロ、五キロ、十キロの部に分かれてスタート。それぞれのペースでゴールを目指しました。年齢別では、小学一年生から最高齢は八十四歳のランナーが参加し、大会を盛り上げました。

各上位5位までの入賞者（敬称略）

町内参加者の記録

【10kmの部】	
▶一般男子29歳以下	
①古館 昇（清水）	33分57秒
②松山洋介（沢田）	34分04秒
▶30歳～39歳	
②川戸善徳（萩田）	35分10秒
⑤上山 誠（東）	35分57秒
【5kmの部】	
▶高校生男子	
①小平裕一郎（軽米高1年）	17分21秒
②小野寺賢（福岡高2年、上晴山）	17分36秒
③神久保翔也（八戸高専1年、観音林東）	18分36秒
④小林慎也（軽米高1年）	19分42秒
▶一般女子29歳以下	
②坂下紀子（蓮台野）	29分21秒
【3kmの部】	
▶小学生男子	
②鶴飼雄大（笹渡小6年）	12分54秒
③田澤拓也（軽米小4年）	13分14秒
⑤鶴飼 新（笹渡小2年）	14分01秒

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所

落とし物・忘れ物などの 取り扱いが変わります

遺失物法が改正され、落とし物・忘れ物の取り扱い制度が、平成19年12月10日から次のように変わります。

- ◎落とし物や拾い物の保管期間が3カ月になります
- ◎落とし物や拾い物の情報がインターネットで公表されます
- ◎携帯電話やカード類など個人情報が入った物は、拾った人が所有権を取得できません
- ◎傘などの安価な物は、2週間以内に落とし主が見つからない場合は売却できるようになります
- ◎犬や猫は拾い物の対象外
- ◎公共交通機関など多くの拾い物などを取り扱う事業者を対象とした特例施設占有者制度が新設されます

あなたの情報提供でオウム真理教（現アーレフ）の指名手配者の検挙に結びついた場合には、一人当たり200万円の懸賞金が支払われます。ご協力をお願いします。

【指名手配者の氏名と生年月日】

平田 信（S40.3.27生）
高橋 克也（S33.4.26生）
菊地 直子（S46.12.9生）

9月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります
※（累計）は1月からの合計

▶市内の交通事故

	当月（累計）	昨年比
人身事故	4件（15件）	±0
死亡者	0人（0人）	±0
負傷者	5人（22人）	+2
物損事故	4件（88件）	+6

▶救急車の出動回数

38回（290回） +18

▶飲酒運転検挙者はありません



交通栄誉章「緑十字銅賞」を受賞した工藤さん

そのほか、優良団体として米田小学校区五行政区が、交通功勞者では二戸地区交通安全協会軽米分会の玉館武蔵さん（屋敷）がそれぞれ県警本部長・県交通安全協会会長連名表彰を受賞しました。

平成19年秋季 交通功勞者表彰式

町交通安全母の会連絡協議会長

工藤育子さん（仲町）に

交通栄誉章「緑十字銅賞」

平成十九年秋季交通功勞者表彰式が九月二十六日、二戸市ビックセンターで開催され、町交通安全母の会連絡協議会長の工藤育子さん（仲町）が交通功勞者として交通栄誉章「緑十字銅賞」・全日本交通安全協会会長表彰を受賞しました。

健康ふれあいセンターへの寄贈 ありがとうございます



古館チルさん（観音林北、86歳＝写真上・右）からマッサージ椅子を寄贈いただきました。10月1日に健康ふれあいセンターを訪れた古館さんは「家であまり使う機会がなく、そのまま置いていた。ぜひ皆さんで使ってください」と話していました。寄贈されたイスは、電動で肩からふくらはぎまで全身のマッサージができるものです。

また10月24日には、長坂サキさん（観音林東、79歳＝写真下・前列右）から空気圧式のマッサージ器を寄贈いただきました。長坂さんは「皆さんで使っていただくと嬉しいです」と笑顔で話していました。

どちらも町地域包括支援センターの職員を通じて健康ふれあいセンターに贈られたもので、同センターのデイサービス利用者などに喜ばれています。



それぞれマッサージ器を寄贈いただいた古館さん（写真上・右側）と長坂さん（写真下・前列右側）



迅速な消火活動を展開した消防団員

全国統一標語

「火は見てる
あなたが離れる
その時を」

迅速確実で高い
消防技術をめざし
山口地区で防御訓練

11月9日から15日まで

秋の全国火災予防運動

町消防団（増尾俊一団長）は十月三十一日、山口地区で建物火災を想定した火災防御訓練を実施しました。防災情報無線で火災の発生が知らされると、第一次出動範囲の消防団全七部、総勢六十五人の消防団員が駆け付け、消防水利の確保からホースの中継、放水までの一連の消火活動を展開しました。機械器具操作や指示伝達などについては、団本部員による審査が行われました。

個人住宅にも 火災警報器の設置が 義務付けられています

平成18年6月1日から全ての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が義務付けられています。

平成18年5月31日以前の住宅については平成23年5月31日までに設置することとされています

また最近、悪質な訪問販売も発生しています。消防署や役場が直接販売することはありませんので、十分にお気をつけください。

底に努めてほしい」と一層の消防力強化を促しました。平成十九年中（十月三十一日現在）の町内での火災発生は五件で、うち建物火災が二件となっています。



義援金が矢野副社長（右）から山本町長に手渡されました

ニュー軽米カントリークラブ（村本修史支配人）で十月四日、七十五人が参加して新潟県中越沖地震チャリティゴルフ大会が行われました。施設利用者からも見舞金を募ろうと八月から設置した募金箱と合わせた二十万円を、町を通じて被災地への見舞金として寄付。副社長の矢野正彦さんが「行政にたよるばかりでなく、自分たちができることをしようとの思いに皆さんから賛同いただいた。よろしくお願いします」と山本賢一町長に手渡しました。

ニュー軽米カントリークラブから 新潟中越沖地震被災地へ義援金

12月1日は世界エイズデー エイズ予防キャンペーン

国内では、1日に3.7人がHIV（ヒト免疫不全ウイルス、エイズウイルス）に感染しているといわれています。この現状を聞いて、あなたは何を感じますか？

二戸保健所では、エイズ予防キャンペーンに合わせて、次のとおり相談・検査を実施します。匿名でどなでも受けられますので、お気軽にご来場ください。

●エイズ夜間相談・即日検査

- ・日時：12月7日（金）午後5時～7時
- ・会場：二戸地区合同庁舎3階
- ・料金：無料
- ・申込：事前予約ができます
- ・所要時間：30分程度

【問い合わせ先】二戸保健所
（TEL 23-9206）

レッドリボンツリーを設置

- ・期間：11月29日～12月5日
- ・場所：二戸ショッピングセンターニコア内

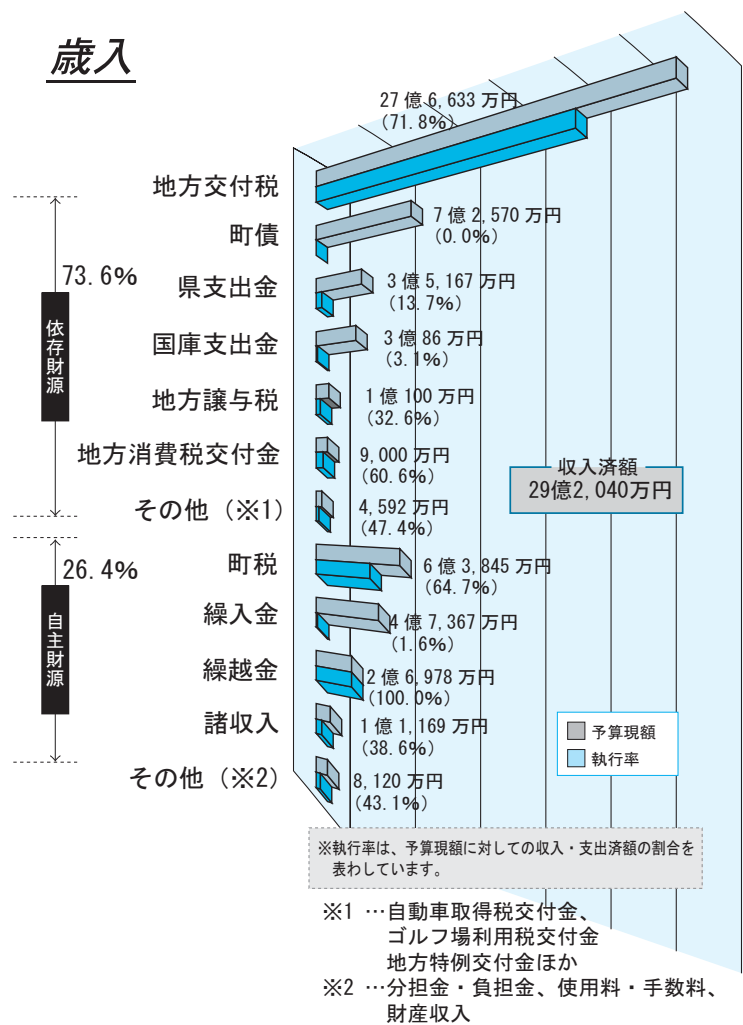
町の家計簿を公表

平成19年9月30日現在の
収入と支出の執行状況をお知らせします

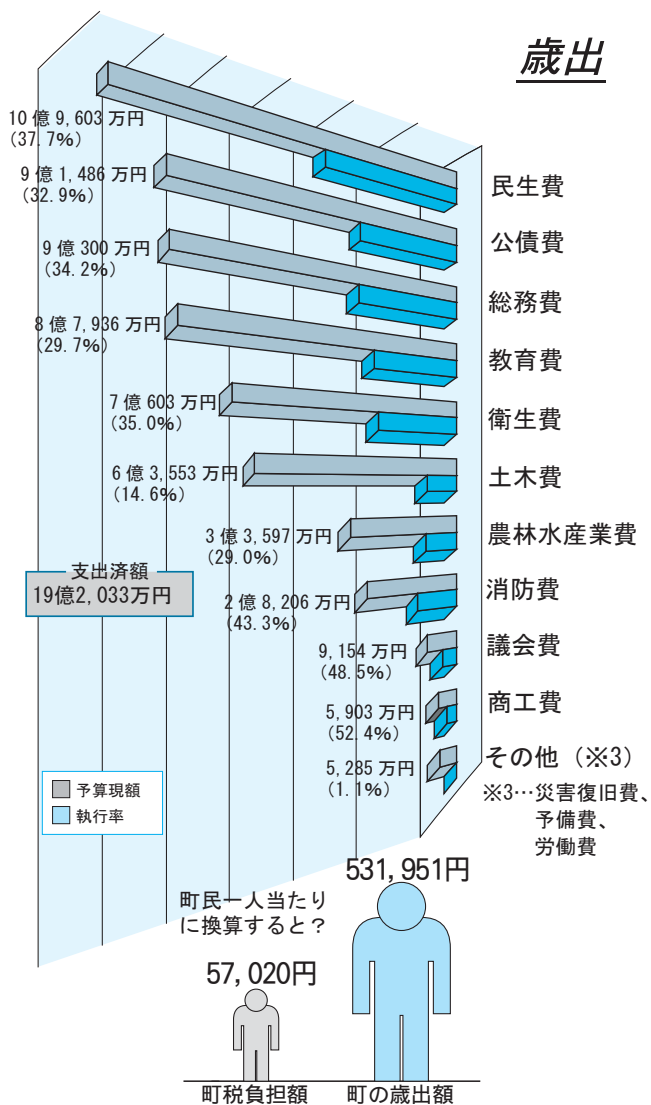
町では、皆さんが納めている町税、国や県からの補助金、交付金などで賄われている町の予算について、一般会計などの収入と支出などの財政状況を一年のうち上半期（四月から九月まで）と年度末（三月末まで）の二回公表しています。今回は、平成十九年度予算について平成十九年九月三十日現在の執行状況をお知らせします。

予算額は59億5,625万円

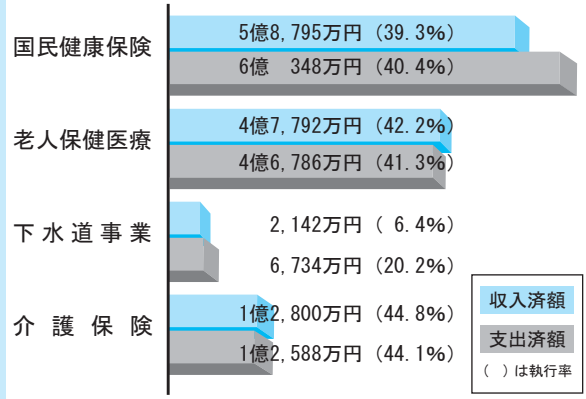
（平成19年9月30日現在）



平成19年度の一般会計



特別会計の執行状況



水道事業会計

【経費は54円／m³】
皆さんに水道水をお届けするために必要な費用（一立方メートルあたりの製造コスト）を「給水原価」、水道料金一立方メートルあたりの平均単価を「販売単価」といいます。平成十八年度の給水原価は約五百四十五円。これに対して、販売単価は約二百七十四円と製造コストが販売単価を大きく上回りました。不足額については、一般会計からの繰入金で賄いました。

水道事業会計（収益的収支）の執行状況

収益	科目	予算額	収入済額
	水道料金	1億7,968万円	9,690万円
	一般会計補助金	1億7,501万円	8,750万円
	その他の収益	648万円	123万円
	合計	3億6,117万円	1億8,563万円
費用	科目	予算額	支出済額
	水をつくる費用	1億4,867万円	5,630万円
	施設の減価償却	1億2,871万円	0円
	借入金利息	7,751万円	3,885万円
	その他の費用	10万円	0円
	合計	3億5,499万円	9,515万円

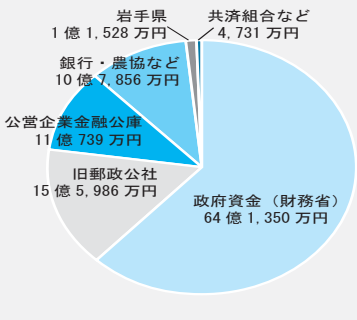
町が所有する財産と借入金の状況

（公有財産には水道事業を含む、平成19年9月30日現在）

公有財産	土地 307万3,195㎡	山林 309万6,419㎡	建物 7万8,622㎡
	無体財産（商標権） 8件	出資による権利金 2億1,150万円	有価証券 5,163万円
債権	貸付金 2億320万円	基金 土地 73万1,795㎡	基金残高 12億1,118万円

借入金（町債）の内訳

総額103億2,189万円



九月三十日現在の歳入予算の執行率は、予算額に対して四九・〇％（昨年同期四八・六％）、歳出予算の執行率は、予算額に対して三二・二％（同三三・六％）となっています。詳しくは、上記各グラフを参照ください。

二百十万円（統合小学校整備事業債ほか）などです。

★補正予算第2号
4千7百万円あまりを増額

補正予算第二号では、四千七百七十五万円を増額しました。主な内容は、人事異動などによる給与費等の補正及び不用減額の九百八十万円、地域介護・福祉空間整備等（グループホーム設置事業者）補助金の千五百万円、山村力誘発モデル（農山村における都市住民との交流促進）事業の

二百九十五万円、屋内多目的健康増進施設整備事業の千二百十万円などです。

これらの主な財源は、地域介護・福祉空間整備等交付金の千五百万円、山村力誘発モデル事業費補助金の百四十六万円、市町村総合補助金の千三百八十二万円、財政調整基金繰入金の二千四百七十四万円などです。

★9月30日執行率
歳入49%歳出32%を執行

財政用語ミニ辞典

●歳入（町に入るお金）

地方交付税：町の財政力に応じて国から交付されるお金
町債：大きな事業をするときに国などから借りるお金
繰入金：町の基金（積立金）の取り崩し金
町税：皆さんが納める町民税、固定資産税、軽自動車税など
国庫（県）支出金：事業に対する国（県）からの補助金
地方譲与税：国税である自動車重量税などが一定割合で町に交付されるお金
諸収入：学校給食費や各種検診個人負担金など

●歳出（町づくりに使われるお金）

民生費：老人福祉費や障害者福祉費、保育園費など
公債費：事業費に充てるために借りたお金の返済金
農林水産業費：農林畜産業の振興や農林道の整備など
総務費：一般事務経費や財産管理、企画費、選挙費など
衛生費：各種検診や保健活動費、ごみ処理費など
教育費：学校・社会教育や生涯学習の推進、施設整備など
土木費：道路や橋、住宅整備や維持管理費など

一般会計

一般会計は、当初五十三億千二百万円です。トし、上半期で二回の補正を行い、六億四千四百二十五万円を増額し、総額は五十九億五千六百二十五万円になりました。

★補正予算第1号
肉付け補正で約6億円増額

本年度の当初予算は、「骨格予算」（統一地方選挙などの事情により、継続事業や扶助費、公債費などの義務的経費や経常的な経費を中心に編成された予算）のため、第一号補正予算で新規事業や政策的経費の追加（肉付け）を行い、五億九千六百五十万円を増額しました。

主な財源は、前年度繰越金二億五千五十万円、元金な地域づくり交付金七百三十万円（下河内地区）、町債三億四千

感謝の心で贈る赤い羽根



募金していただいた方に、感謝の印である赤い羽根を胸に付けてあげていました

岩手県共同募金会軽米町分会（分会長 山本賢一町長）など主催の赤い羽根共同募金の街頭活動が十月二日、仲町の町物産交流館前など町内四カ所で行われました。町民生児童委員や県立軽米高校JRC部員など三十六人が募金箱を手に協力を呼びかけ、感謝の気持ちを表す赤い羽根を胸に付けていました。この日の募金額は昨年を上回る五万円あまり。募金の受け付けは十二月まで行われ、地区や職場など町内から毎年多くの支援が寄せられています。

園児の笑顔が元気のみなもと

軽米幼稚園（戸草内勝夫園長、園児四十一人）の全園児による「お花の日」行事が十月十二日に行われ、町役場など町内六カ所の施設を訪れました。「お花の日」は、子どもたちに感謝といたわりの心を持った優しい子に育ってほしいと毎年実施しています。各家庭から持ち寄ったカスミソウなどの花束を「お仕事ご苦労さまです」「いつまでも元気でいてください」などと笑顔で手渡すと、可愛らしい園児の訪問に「めいこい、めいこい」と目を細めていました。



特別養護老人ホームいちい荘を訪れた園児は、お花と笑顔のプレゼントを贈りました

給食にさるなしジャムパン登場

町特産品のさるなしジャムを使った学校給食パンが町内小中学校で始まり、十月十六日に軽米小学校（菅原隆二校長）で五年生を対象とした給食会が行われました。町学校給食センターの職員などが、さるなしに含まれるビタミンCなどの栄養成分やパン製造の工程を説明。清水翼（つばさ）さんと小笠原敦也（あつや）くんは「さるなしは酸っぱいイメージがあったけど、マーガリンと合っていておいしい」などと気に入った様子でたいらげていました。



初登場のさるなしジャムパンは子ども達から好評を得ていました

最後で最高の小玉川小発表会

5、6年生による演劇は地元・玉川鉄山を舞台にした「鉄からパホラー」の発表が行われました

平成十九年度で閉校する小玉川小学校（菊池敦子校長、児童二十三人）の学習発表会が十月二十一日に行われ、地区民など約百人が同校最後の発表を楽しみました。半年間の自分を振り返った児童一人ひとりによる発表や演劇のほか、閉校記念で取り組んだ全三百枚からなる手彫りの校歌（こうか）リーフを披露。児童会長の野中浩一（こういち）くんは「百二十点の発表会にできた。残りの半年を悔いのないようみんなで全力でがんばりたい」と残る半年間の決意を話していました。

遊休農地の現状を知る



図面を手にパトロール地区の確認を行う町農業委員の皆さん

町農業委員会（日山一夫会長）の委員による農地パトロール月間の巡回活動が、十月十五日から始まりました。遊休農地の実態把握と解消のために現状確認を行うもので、十一月十三日までの四日間にわたって町内を調査します。初日の十五日には役場前で出発式が行われ、委員十一人が図面を手に三班に分かれて遊休農地の立地条件や土地の状態を確認。不法投棄などについても、併せて見て回りました。

生き生き農園で交流活性化

円子地区の農業生産者などで行く生き生き農園（川口幸雄代表）の農産物販売が、毎週土・日にニュー軽米カントリークラブ内で行われ人気を集めています。同園は、平成十八年五月から販売を始め、特に八戸地域からの利用者に人気を得ています。川口代表は「生産者もだんだんと積極的になり、商品も充実してきました。町のピーアールにもなるし、なによりも地域の人が生き生きしてきたのがうれしい」と来シーズンに向け意欲を燃やしていました。



採れたての新鮮さと安さが人気で、特に八戸方面からの方に利用されています

音更町だより

昭和60年10月31日姉妹提携

子ども体験隊が、「水道水と飲料水」をテーマに10月13日に行われました。ろ過器やサイフォンを利用した汚水を浄化する実験などに取り組み、参加した子どもたちは、汚水がきれいになっていく様子を目の当たりにし、皆、驚いていました。



きれいな水と水を興味深く観察する子どもたち



健康福祉課 課長補佐 齋藤 崇

丈夫に育つ 元気に働く 健やかに老いる
インフルエンザは予防が一番

「岡山県内の小学校で、早くもインフルエンザとみられる集団風邪の発生が相次ぎ学級閉鎖」との新聞記事を見つけました。

インフルエンザは、重症例ではウィルスが肺に侵入して肺炎を起こしたり、小児では脳炎・脳症を起こすことがある怖い病気です。

通常のインフルエンザは、感染した人のせき、くしゃみ、つばなどから放出されたウィルス、またはそれらのしぶきが乾燥し空気中を漂流しているウィルスを吸入することによって感染します。外出後のうがいや手洗いを日常的に行い、流行地への渡航、人混みや街への外出を控えることが重要です。

また、十分な休養をとり、体力や抵抗力を高め、日頃からバランス良く栄養をとり、規則的な生活をし、感染しにくい状態を保つことも大切です。

本年度も、小児と高齢者に対してインフルエンザ予防接種の助成を行います。流行する前に感染予防に努めましょう。



◆プロフィール◆
 【氏名】 Elizabeth DeLacy
 (エリザベス・ディレイシー)
 【国籍】 アメリカ合衆国
 【略歴】 アーラム大学卒
 2007年8月3日に町の英語指導助手として着任。
 本を読むことが好き。

リズィーのからっぽ日記

Fumiko: It's getting cold isn't it?

文子：寒くなって来たわね。

Lizzy: Yes. It got cold so fast, I was surprised. I can't believe that only two months ago I was melting and now I'm an icicle.
 リズィー：そう、急に寒くなって驚いてるの。ほんの2ヶ月前には暑くて溶けそうだったなんて信じられないわ、今はつららになった気分だもの。

Fumiko: The leaves are changing color too.

文子：葉っぱも紅葉して来たしね。

Lizzy: Yes, It's beautiful. In my home town, in the fall, it rains every day, so when the leaves change color we can't really see it. It's so wet that a lot of the leaves fall off the trees and rot in the streets. It's kind of gross, actually. For three months we have to walk through mushy, smelly leaf sludge.

リズィー：ええ、きれいな。わたしの故郷では、秋には毎日雨が降るから、木の葉が色を変えて行く様子が見れないの。雨続きで濡れた葉っぱは、木から道路に落ちて腐っちゃうのよ。ほんと気持ち悪いの。3ヶ月間はプヨプヨして臭いぬかるみを歩かなきゃならないんだから。

Fumiko: That does sound gross.

文子：それって本当に気持ち悪そうね。

Lizzy: It's disgusting! But at least it doesn't get cold at home. It's so cold here. Every morning, get out of huton is like jumping into a refrigerator. It would be nice to have fur, like a bear.

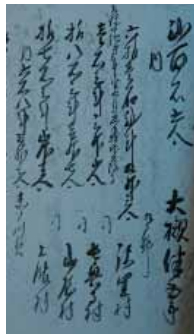
リズィー：最悪よ！でも私の故郷では今の時期こんなに寒くはないわ。ここは超寒い。毎朝布団から抜け出すときって、冷蔵庫の中に飛び込んだみたいだもの。毛皮があればなー、熊みたいに。

Fumiko: It will only get colder. There is worse to come...

文子：まだまだ寒くなるのよ。本格的な冬はこれからよ...

Lizzy: Yes, I know. But if I were a bear, I could hibernate through the winter... maybe I should start practicing.

リズィー：そうね。でも私が熊だったら、冬の間冬眠できるのに...。冬眠の練習でも始めようかしら。



「御家中分限帳」
(八戸図書館蔵)

(町古文書解説会)

宝暦九年、藩主の命令により姓を元の大槻と替えた。大槻氏の知行地は二百石のうち、沢里に六十一石、上館に十七石、軽米に十七石、晴山に十五石あった。

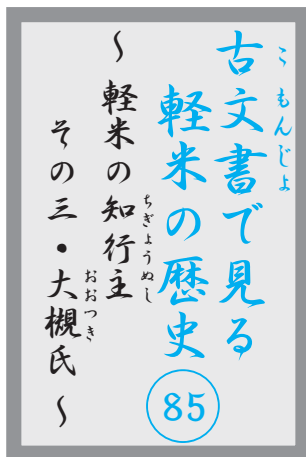
四代目・伊藤次郎のとき、享保八年、姓を大見と改め、長苗代通代官、軽米代官を務めた。五代目・藤右衛門は八戸廻代官、御者頭、御近習などを務めた。

元禄六年には、知行地上館で母子が父親を殺害する事件が起き、同十六年には家来が江戸で欠落し鬼柳番所で捕らえられた。大槻は自分成敗を申し出たが、前例に無いことと退けられた。

貞亨元年、その百五十石のうちの百石を次男・九八郎へ頂戴し、九八郎は稲垣彦七郎として召し出され大槻家は残り五十石と合わせて二百石となる。

御目付役となり、翌年、五十石の加増、延宝元年から八年間、二百石の新田開発を行ったが、その間凶作となり百姓も逃げ去り見込みの二百石にならず、百五十石の開発となった。

大槻氏の先祖は、上方生まれで江戸に住み、後に岩城に移り岩城左京亮に仕えていたが、事故あり浪人になっていた。
 万治二年、江戸で盛岡藩主・重直に召し抱えられた。八戸初代藤右衛門は、寛文六年、八戸直政に百石で召し抱えられ、八戸に移り



やまのした りょう
 山野下 遼 くん (2歳11カ月)
 愛称：りょう
 (山内駒木) 孝二さん・早苗さんの二男



我が家の人気者
 あこやかさん

りょうくんは外での遊びが大好き！三輪車に乗っては家の周りを走り回っています。大好きなヒーローは仮面ライダーカブト。大好きして高いところからのジャンプもへっちゃらです。写真決めポーズにも気軽に応えてくれるサーブス精神旺盛なりょうくんです。

笑顔あつまれ！ みんなの広場

■夢・希望・えんぴつ■

ぼくは、将来、大きな家に住みたいです。
 今住んでいる家は、家族が五人なのでちよつとせまいです。ぼくのゲームやマンガを少ししか置けません。だからぼくは、大きくなったら学校ぐらいの大きな家に住みたいです。
 そうしたら、まず、お母さんが料理をする台所を広くします。お父さんは、釣りが好きだから、釣り道具を置く部屋も作ります。庭には、大きなプールを作りたいです。そして友達を呼んで、一緒に入りたいです。
 ぼくの部屋には、トレーニ

ぼくの将来



晴高小学校3年 (高家)
 まつばら ゆうき
 松原 湧輝 くん

ングロボを置いて、トレーニングをします。そうすれば体力が上がるからです。

ペットも飼ってみたいですよ。恐竜のように強い犬がいいです。理由は、泥棒が入らないようにするためです。ぼくは飼い主だから、吠えたりしません。
 今は、ぼくがじいちゃんとかあちゃんの家泊まってるので、今度は、じいちゃんとかあちゃんが泊まれるようにしたいです。その部屋は、テレビがあつて、ベッドもあつて、お泊まり用の部屋にしたいです。
 そのためにいっぱい働いて、貯金して大きな家を買いたいです。

今月の雑穀献立

あわもち



【材料】 4人分
 ・モチアワ.....4. 5合
 ・イナキビ.....0. 5合
 ・粒あん.....600g
 ・片栗粉.....適量
 ≪トッピング≫
 ・タカキビ.....大さじ3
 ・砂糖.....大さじ1. 5
 ・塩.....少々

【作り方】

- ①モチアワとイナキビは、洗って一晩水につけます
 - ②粒アワを40gずつ、15個に丸めます
 - ③①を蒸して、餅つき機でつきます
 - ④蒸しあがった③を15分割し、②のアワを包んで餅をつくります
 - ⑤タカキビは水に浸してから軟らかく煮て、砂糖、塩を入れてから煮詰め、④の餅に乗せて飾ります
- ※お餅が乾かないうちにタカキビを乗せるのがポイントです

今月の俳句

北光吟社 九月例会句会

台風たいふうの予報よほうにもぎし早生わせリンゴ 端川石造
 休田きゅうでんに運搬車うんぱんしゃおき稲いねを刈る 永井きよの
 秋仕舞あきじまいほつとして注ぐ酒さけうまし 早川慶子
 遅咲おそざききのコスモス雨あめに倒れけり 川島由蔵
 台風たいふうに菊きくのつぼみのさいなまれ 三上千栄女
 鱗うろこ映うつゆ夕日ゆうひの残照ざんしょう鰯いわし雲 古里裕子
 忽然こつぜんと花野はなのに消ゆる蝶ちょう一とつ 松村英子
 散策さんさくの句碑くひの径こうの野菊のぎく咲く 中野とき
 絵手紙えてがみのほうずき大おおきく画かきにけり 国久黄実
 朝顔あさがおのブーヤの蔓つるに咲さき乱れ 千葉紅園

お知らせ 情報 Information

年末資金はお早めに 国金へ相談ください

国民生活金融公庫では、年末に向けた事業資金や教育ローンの相談を受け付けています。

▶新規開業ローン

▷融資額：運転・設備合わせて7,200万円以内▷返済期間：運転5年以内、設備15年以内▷年利率：2.4%～

▶国の事業ローン

▷融資額：運転・設備合わせて4,800万円以内▷返済期間：運転5年以内、設備10年以内▷年利率：2.4%～

▶国の教育ローン

▷対象：世帯の年間収入が990万円以内（事業所得者は770万円以内）▷融資額：学生1人200万円以内▷返済期間：10年以内▷年利率：2.5%▷用途：入学時・在学中に必要な費用【問い合わせ先】国民生活金融公庫八戸支店(☎0178-22-6274)

中小企業経営者に 安心の共済制度です

独立行政法人中小企業基盤整備機構では、中小企業を営む方への共済制度を取り扱っています。申し込みは、町商工会へ相談ください。



9月の台風で倒壊した円子小学校校庭の照明用のコンクリート柱を



同校のPTAなどが力を合わせて建て替え作業に汗を流し



重機の手助けは必要最小限にとどめながらの協働作業



倒壊した柱の撤去から、新たな柱の掘削、設置まで無事に完了しました

岩手県最低賃金が 619円に改定

平成19年10月28日から県内最低賃金が、時間額619円に改定されました。これは国が賃金の最低限度を定める制度で、パートや臨時、派遣、アルバイトなど全ての労働者に支払わなければなりません。現在の賃金が、改定された賃金額を下回っていないか確認ください。【問い合わせ先】岩手労働局(☎019-604-3008)

無くそう不払い残業 電話無料相談を実施

11月は「過重労働・賃金不払残業解消キャンペーン月間」です。働きすぎによる健康障害、賃金不払残業の解消のため、事業主と労働者とよく話し合しましょう。また無料の電話相談を実施します。お気軽にご相談ください。

★全国一斉無料相談ダイヤル

▶日時：11月23日（金）
9:00～17:00

▶フリーダイヤル

☎0120-879-283
【問い合わせ先】岩手労働局(☎019-604-3006)

恩給欠格者の方に 特別慰労品を贈呈

旧軍人などで恩給を受けていない恩給欠格者や戦後強制抑留者、引揚者の「ご本人」に、改めて慰藉（いしゃ）の念を表すため「特別慰労品」を贈呈しています。請求書は、役場・町民生活課に設置してあります。▶受付期間：平成21年3月31日【問い合わせ先】平和祈念事業特別基金(☎フリーダイヤル0120-234-933)

ひとりで悩まないで 犯罪被害の相談窓口

犯罪や交通事故などの被害者の相談を受け付けています。犯罪被害者給付制度について

も、お気軽に相談ください。

▶いわて被害者支援センター

☎019-621-3751

▶岩手県警本部

▷犯罪被害給付金制度

☎019-653-0110

▷被害者相談一般

☎019-653-0110

▷性犯罪被害相談

☎0120-797874

▷少年犯罪被害専用

☎019-651-7867

使用期間の長い 家電の自主点検を

長期使用の扇風機が原因で火災による死亡事故が発生しています。使用期間の長い家電製品を使用の際には、必ず点検を行いましょう。

内科 休日当番医 歯科

管整形外科皮膚科クリニック (☎23-7311)	二戸市 石切所	11月18日（日）	ほんだ歯科クリニック (☎23-9591)	二戸市 石切所
浄法寺診療所 (☎38-2021)	二戸市 浄法寺町	23日（祝）	三澤歯科医院 (☎23-2445)	二戸市 福岡
川村医院 (☎23-3252)	二戸市 福岡	25日（日）	国香歯科医院・裏小路 (☎23-2223)	二戸市 福岡
斉藤産婦人科医院 (☎23-2505)	二戸市 石切所	12月2日（日）	沢藤歯科医院 (☎25-4002)	二戸市 堀野
小原内科医院 (☎23-3410)	二戸市 石切所	9日（日）	岩淵歯科医院 (☎32-2238)	一戸町 一戸
藤田内科 (☎38-2772)	二戸市 浄法寺町	16日（日）	関歯科医院 (☎38-2937)	二戸市 浄法寺町

戸籍の豆知識

しゅつ しょう とどけ 出生届

出生届は、生まれた日を含めて14日以内に届け出ることになっています。

病院や診療所で出産した場合には、医師が書いた出生証明書付きの出生届と、印鑑、母子手帳、健康保険

【問い合わせ先】役場・町民生活課(☎46-4735)

証、通帳の口座番号を持参し役場で手続きします。

14日以内に届け出ができない場合や医師などが立ち会わずに自宅などで出産した場合には、町民生活課窓口にご相談ください。

図書館だより

— 今月の新着図書 —

【児童書】

もりのくうちゅうさんぽ

作：松岡たつひで

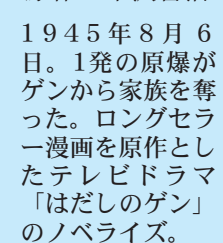


ある日、あまがえるは人間の子どもが残っていた紙飛行機をみつけました。その紙飛行機を改造し空の旅を

企画します。集まったお客さんに乗せてさあ出発！

はだしのゲン テレビドラマ版

原作：中沢啓治



1945年8月6日。1発の原爆がゲンから家族を奪った。ロングセラー漫画を原作としたテレビドラマ「はだしのゲン」のノベライズ。

【一般書】

メタボリック シンδροームを知る

監修：松澤佑次 中尾一和 宮崎滋



お腹まわりの内臓脂肪蓄積により様々な病気が引き起こされるメタボリックシンδροームのポイントと根拠を解説し、食事と運動による撃退法を紹介。

はじめての文学 山田詠美

著：山田詠美

小説はこんなにもおもしろい！文学の入り口に立つ若い読者へ向けた自選アンソロジー。繊細でリリカルな筆致で思春期の揺れるところを描いた短編8編。



図書館ひろば

◎日時：11月24日（土）
10:00～11:00

◎会場：旧生活文化博物館（町立図書館となり）

◎対象：小学生、幼児
参加をお待ちしています！

平成19年度 地域懇談会を 開催します

【問い合わせ先】
役場・総務課
(☎46-2111)

月 日	開始時間	会 場
11月12日（月）	午後3時～ 午後7時～	米田農業構造改善センター 小玉川生活改善センター
11月14日（水）	午後3時～ 午後7時～	笹渡農業構造改善センター 小軽米生活改善センター
11月16日（金）	午後3時～ 午後7時～	円子生活改善センター 山内農業構造改善センター
11月19日（月）	午後3時～ 午後7時～	高家生活改善センター 晴山公民館
12月3日（月）	午後3時～ 午後7時～	農村環境改善センター（役場となり）

町税の納期限 （11月30日まで）

国民健康保険税5期

早めに納付ください

11月 November

16	金	地域懇談会【円子生活改善センター】15:00～ 【山内農業構造改善センター】19:00～
17	土	
18	日	町総体・バレーボール競技【体】 はじめの歩はーとふるコンサート【環】13:00～
19	月	地域懇談会【高家生活改善センター】15:00～ 【晴山公民館】19:00～ 全血献血【役場・地域整備課前】10:00～、 【岩手農協チキンフーズ県北工場】12:00～、 【軽米高校】14:30～
20	火	住宅改修研修会【ふ】13:30～16:00 教育相談【公】9:00～12:00 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00～15:00（予約☎23-3111）
21	水	2歳児健診【ふ】13:00～13:30受付 H17年8月～10月生まれ対象
22	木	認知症講演会【ふ】13:30～15:30 あのなっす相談所【老】10:00～15:00
23	金	【勤労感謝の日】
24	土	野球教室【体】 図書館ひろば【図】10:00～11:00 にこにこ広場【軽米保育園】9:30～11:30
25	日	第35回町郷土芸能まつり【環】13:30～ 夜間と休日の納税相談【役場・税務会計課】～27日
26	月	
27	火	教育相談【公】9:00～12:00
28	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00～12:00
29	木	うまっこ教室【ふ】9:30～12:00 あのなっす相談所【老】10:00～15:00
30	金	町税の納期（国民健康保険税5期）

12月 December

1	土	
2	日	岩手日報社創立130周年記念コンサート 【軽米中体育館】13:30～
3	月	地域懇談会【環】①15:00～、②19:00～ こころの相談【ふ】14:00～16:00 教育相談【公】9:00～12:00 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00～15:00（予約☎23-3111）
4	火	
5	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付 H19年1月、4月、7月、9月生まれ対象
6	木	あのなっす相談所【老】10:00～15:00
7	金	
8	土	にこにこ広場【軽米保育園】9:30～11:30
9	日	
10	月	子どもの発達相談【ふ】9:30～15:00
11	火	教育相談【公】9:00～12:00
12	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00～12:00
13	木	うまっこ教室【ふ】9:30～12:00 あのなっす相談所【老】10:00～15:00
14	金	
15	土	

（カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します）
 体：町民体育館 環：農村環境改善センター 公：中央公民館 図：町立図書館
 病：県立軽米病院 ふ：健康ふれあいセンター 老：老人福祉センター
 フ：雪谷川ダムフォリストパーク・軽米 ミ：ミレットパーク 歴：歴史民俗資料館
 ハ：ハートフル・スポーツランド 運：町営運動場 ゲ：ゲートボール場 野：高校野球場



発行／岩手県軽米町 編集／総務課
（毎月第2水曜日発行）

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85
 TEL0195-46-2111(代) FAX0195-46-2335
 URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>

ある日の風景



県立軽米高校（高橋光彦校長）の1年生108人が10月3日、町防災センター周辺の雪谷川清掃を行いました。生徒は、軍手とゴミ袋を手に河川敷を約1時間かけて空き缶などのごみを拾い集めました。思ったよりもゴミが少なく、袋いっぱいとはいかない嬉しい誤算？ もありましたが「いつまでもきれいな雪谷川」を目指し、毎年ボランティア清掃が行われています。

冠婚葬祭 9月届出分

＜敬称略＞

おめでた

山内 大久保 田村 勇斗（雄希）
 観音林南 太田 琉彩（誠昭）
 小玉川 安藤 紗希（忠）
 蛇口 面 館 美優（淳司）
 貝 喰 小林 慶翔（優樹）

おくやみ

下田子 田子太三郎（88歳）
 河北 高坂 定夫（83歳）
 牛ヶ沢 安藤 秀藏（86歳）
 山田 外山 キヌ（73歳）
 上新町 中村 サヨ（89歳）
 桜山 脇山 富夫（74歳）
 上尾田 尾田川仁太郎（80歳）

おしあわせに

浅水 寿公（上新町）
 須藤 悠真（新大島）

●人の動き ＜平成19年9月30日現在／町民生活課調べ＞

男 5,493人（－3）／女 5,704人（－2）

合計 11,197人（－5）／世帯数 3,741（1）

※（ ）は前月比

転入 9人（146人）／転出 11人（253人）

出生 5人（51人）／死亡 8人（131人）

※（ ）は1月からの累計

ほっとひといき／編集後記

食の祭典が開かれた今年の産業まつりは、晴天の下ひと際賑わいました。55.9 円の巻き寿司づくりは苦勞の末に無事完成。参加者と来場者の気持ちが一つになった会場の雰囲気取材にも力が入り、忙しくも楽しい一日でした

続々と全国で明るみに「食」の偽装問題など。一度無くした信用を取り戻すには並大抵ではありません。一つひとつを誠実に、見えないところにも配る気持ちが大切なことを感じました。広報紙づくりにも通じると実感（義信）